

有機栽培  
野菜

南さつま市 松原 ひとみさん(44歳)

有機栽培にこだわり、イタリア野菜にチャレンジ!

研修先

南さつま市農業公社(自然農法・オーガニック野菜推進委員会)

所在地及び連絡先

南さつま市加世田川畑2648

電話: 0993-76-1603

### <研修作物>

さといも  
さつまいも  
ナス  
トマト  
オクラ  
空心菜  
唐辛子  
果樹等



### <新規就農を志した経緯・背景>

- ・熊本県内で飲食業に従事していたが、有機野菜に興味を持ち自ら生産したいと考え、有機農業を学べる施設を探した。
- ・南さつま市では、自然農法の研修が多様な作物で行われており、新規就農研修生への充実した支援もあり、南さつま市で農業研修生となった。
- ・農業は、子育てと仕事の両立ができると考えて、就農を志した。

### 支援策の活用例

- ・南さつま市新規就農者就農研修支援事業(月額125,000円/年額150万円)を活用し、研修中の生活費、資材等を購入。

### これまで苦労した点

- ・慣れない作業が多く、暑さもあり体力的にきつかった。

### 研修して良かった点

- ・家庭菜園では学べない有機農業に関する専門的知識が習得できた。
- ・自然農法の農業研修において、選択肢に迷うぐらい多くの作物を学ぶことができた。
- ・研修期間中、ほ場の一部を活用して自分が作りたい野菜を自主的に生産できることから、実践的な研修ができています。
- ・近隣の農業高校での実習や先輩農家等での実践研修による指導・助言。

### 就農に向けた今後の目標 (現在)

- 【研修期間】(令和6年7月~令和7年6月)
- ・野菜の有機栽培における農業技術の習得。
- ・有機農家における、実践的な農業研修の実施。
- ・イタリア系野菜の栽培研修。
- ・主人の実家が市内なので、近辺の農地確保(50a)について市に相談中。

(将来)

【就農後】(令和7年7月~)

- ・イタリア系野菜を福元農園(研修先)を通して地元スーパーで販売。
- ・将来的には、ネット販売、加工品(トマトペースト、かんきつジャム等)も予定。

### 就農を目指す方へのアドバイス

- ・まず就農に向けて、必要な情報収集をする等具体的に行動を起こすこと。
- ・自営就農で非農家の場合、まずは、農業体験等に参加したうえで適性を確認し、そのうえで農業を目指す場合は、研修等により農業知識を習得すべき。
- ・同時に農業経営が継続できるかについて営農計画や経営計画をしっかりと立てること。